

みちびきの設定をする

準天頂衛星システム「みちびき」からの電波を利用するかどうかの設定を行います。

1 **メニュー** → **情報** → **GPS情報** → **設定** をタッチする。

：みちびきの設定画面が表示されます。

2 みちびき(**OFF** / **ON**)を選択し、タッチする。



GPSログを使う

GPSログとは、移動した地点の位置情報を定期的に記録し、記録した位置情報をパソコン用地図アプリケーションや、インターネット地図サイトなどで表示することができます。

お知らせ GPSログの記録について

- GPS ログは最大20件記録できます。最大件数に達すると記録できなくなりますので、GPSログ画面(リスト)から不要なGPS ログを削除してください。【P F-15】
- GPSログは1件につき最大24時間記録できます。記録開始日時から24時間を超えると、新しいGPSログが作成され、継続して記録されます。
- GPSログの記録をストップして、再びGPSログの記録をスタートすると新しいGPSログが作成されます。ただし、GPS ログ記録中に本機の電源を切った場合は、記録は一時中断されますが、再び電源を入れると前回と同じGPS ログに継続して記録されます。
- 1件のGPSログをSDメモリーカードに保存するには、最大10MB程度の空き容量が必要です。
- マップマッチング機能が動いているときは、道路から離れた場所においても、付近の道路を地点として記録される場合があります。
- GPSの電波受信状況によっては正しく測位しない場合があります。
- 以下の場合、GPSログを記録しません。
 - ・GPSログの確認画面を表示中
 - ・Myストッカーメニュー表示中
 - ・地図更新/アプリケーションバージョンアップ実行中
- 準天頂衛星システム「みちびき」利用時は、みちびきから取得した衛星データも考慮されます。

GPSログの保存形式について

本機に保存できる形式は、KML形式とNMEA形式です。

※ GPSログ記録中は保存形式の変更はできません。また、SDメモリーカードへ保存する場合は記録時に選択した形式で保存されます。

● KML形式

KMLは、地理的データをジオブラウザに表示するためのオープンスタンダードのマークアップ言語でKML対応ジオブラウザに表示する場合などに選択します。KMLデータには位置情報(緯度/経度)が記録されます。

● NMEA形式

NMEA形式に対応したインターネットなどの地図サービスで使用する場合などに選択します。NMEAデータには位置情報(緯度/経度/標高)や時刻などが記録されます。

※記録される位置情報は日本測地系のデータとなります。